

令和8年度
事業計画 及び 予算書

令和8年度 事業計画

1. 方針

吟剣詩舞道は礼と節をその心とし、日々、芸道の研鑽と人格の陶冶に努め、人々が漢詩や和歌を中心とした詩歌の奥深い世界を理解し、詠い、舞う日本の伝統芸道である。

2. 重点施策

●全国大会・コンクールを核とした斯界の活性化と技術向上

昨年度、7年ぶりに再開した日本武道館での「全国吟剣詩舞道大会」を本年度も継続開催し、動員4,000名を目指す。前年度の反省に基づき内容を不断に改善し、誰もが大舞台で技量を発揮できる機会を提供することで、全国の会員の意欲を醸成し、斯界の発展と普及の起爆剤とする。また、全国コンクールを通じて人材の発掘・育成を行うとともに、大会維持コストの精査・削減に努め、持続可能な運営体制を構築する。

●次世代層の陶冶と指導者の育成

将来有望な若手による「吟詠・剣詩舞スーパーチーム」の研修を強化し、次世代を担うリーダーを育成する。あわせて「夏季吟道大学」「剣詩舞道大学」等の講習会を通じて指導者の養成と各地区の方々との交流を図り、吟界を代表する少壮吟士の実力向上を支援することで、芸道の質の担保と次世代への確実な継承を果たす。

●デジタル広報の刷新と「和歌コンクール」による新たな価値創造

公式ウェブサイトの開発およびSNS活用を促進し、YouTube登録者数2万人を目標とした戦略的な広報を展開する。また、好評を博している『吟剣詩舞道和歌集』の熱量を捉え、新たな普及の柱として「和歌コンクール」の実施に向けた施策を始動させる。

●組織の結束と地方連絡協議会との連携強化

各地区連絡協議会との意見交換会（年間8箇所）や、宗家・会長会議を積極的に開催する。これにより各地区の現状と課題を直接把握し、普及振興に向けたアイデアを共有することで、全国的な大同団結を強固にし、斯界全体での普及向上を図る。

(1) 公益目的事業（152,262,700円）

目的

吟剣詩舞道は、礼節を重んじ、日々の研鑽を通じて芸道と人格を磨き、詩歌の深遠な世界を理解し、詠い舞う日本の伝統的な芸道である。本事業は、この伝統文化のさらなる向上と、吟詠、剣舞・詩舞に対する理解を広く社会に普及させることを目的とする。

具体的には、吟詠、剣舞・詩舞の各分野における技術的・芸術的向上を図るため、業界最大規模を誇る全国コンクール、および全国大会を開催する。全国コンクールは、愛好者が日々の研鑽の成果を競い合う場であり、斯界の発展と普及を一層促進するものである。当年度の全国大会は、前年度に引き続き日本武道館での開催となるが、前年の運営を不断に改善・継承することで、全国の会員の目標となる最高の舞台を創出し、高齢化による会員数減少に歯止めをかける起爆剤とする。

また、指導者の芸術的レベルアップを図る講習会においては、指導者の育成と共に、次世代を担う若き吟士を陶冶し、伝統の確実な継承を目指す。さらに、優れた技量を有する者及び多大な功績をあげた者を「吟剣詩舞大賞」をはじめとする表彰制度により称え、斯界全体の意欲向上と日本文化の高揚に寄与するものである。

〔ア〕発表会開催事業（事業費 98,742,280円）

〔ア〕-1.大会事業（66,391,000円）

全国吟剣詩舞道大会 53,741,000円

目標

吟剣詩舞界における最大の催事「第56回全国吟剣詩舞道大会」は、前年に引き続き武道館での開催となり、4,000名の動員を目指している。合吟（複数人による吟詠）コンクールや特別企画については、過去の大会のような一部の吟剣詩舞家だけが出場するものではなく、広く出場者を募り、誰もが大舞台でその技量を発揮できる貴重な機会を提供し、全国規模で吟剣詩舞の魅力を広く体感していただくことで、さらなる人口の増加と発展を目指している。

事業内容

a. 名称及び開催場所等

名 称：高松宮妃癌研究基金奉賛 第56回全国吟剣詩舞道大会

日 時：令和8年11月10日（火）※開演および終演時間は検討中

場 所：日本武道館（東京都千代田区）

参加人員：4,000人

b. 内 容

- ・全国吟詠合吟コンクール
- ・全国コンクール優勝者の披露
- ・大会式典
- ・特別企画構成番組 など
- ・全国吟詠合吟コンクール入賞団体発表と表彰及び閉会のことば

c. 次年度開催準備（12,650,000円）

事前に会場経費を支払うことにより、翌年度開催の大会やコンクールの円滑な事業推進の一助とする。

〔ア〕-2.コンクール事業（19,958,000円）

目標

吟詠、剣詩舞、群舞の各コンクールは、技術と芸術性の向上を目的として開催されており（群舞は隔年開催）、基本的な技術や表現力を適切に審査・評価することで、参加者のスキル向上を目指している。また、全国的に活躍できる人材の発掘・育成の場としても重要な役割を果たしている。大会維持コスト削減のため、業務や準備品の要不要について定期的に見直していく。また、「少壮吟詠家選考審査会」は、日本吟剣詩舞振興会認定の少壮吟士として、次世代の吟界を牽引する人材を発掘する場と位置づけ、吟詠道のさらなる発展に寄与したい。

事業内容

都道府県単位の一次予選を行い、次いでその入賞者による全国8地区単位の二次予選を行う。吟詠コンクールは東京都内において、剣詩舞コンクールは兵庫県内において9月にそれぞれ全国大会として決勝大会を行う。群舞コンクールは隔年開催で、令和7年度に開催しているため、令和8年度は、同じく隔年開催の剣詩舞道大学（講習会事業）を開催する。

少壮吟詠家選考審査会は、8月の研修会で吟詠と少壮吟士としての振る舞い等についての指導を行い、3月の審査会で少壮吟士としての技量について審査する。

(a) 令和8年度全国吟詠コンクール決勝大会（7,584,000円）

日 時：令和8年9月13日（日）9時30分開会～18時終了（予定）

場 所：日本教育会館一ツ橋ホール（東京都千代田区）

参加者：決勝154名

次年度開催準備（８００,０００円）

(b) 令和８年度全国剣詩舞コンクール決勝大会（７,９３０,０００円）

日 時：令和８年９月２１日（月・祝）９時３０分開会～１８時終了（予定）

場 所：アクリエひめじ中ホール（兵庫県姫路市）

参加者：決勝１４０名

次年度開催準備（３００,０００円）

(c) 令和９年度全国剣詩舞群舞コンクール決勝大会

次年度開催準備（１００,０００円）

(d) 全国少壮吟詠家選考審査会（３,０８４,０００円）

(d-1) 少壮吟士準候補研修会

日 時：令和８年１０月（予定）

場 所：都内会場（予定）

参加者：２０名ほど

(d-2) 少壮吟詠家選考審査会

日 時：令和９年３月（予定）

場 所：都内会場（予定）

参加者：２０名ほど

次年度開催準備（１６０,０００円）

〔ア〕-3. 講習会事業（１１,５１３,２８０円）

目標

「夏季吟道大学」及び「剣詩舞道大学」は、全国８地区の会員に参加いただき、技量の向上と各地区間のコミュニケーションをはかるとともに、指導者の育成を目的として行う。「少壮吟士夏季特別研修会」については、吟界を代表する少壮吟士の実力向上を目的に行う。

事業内容

(a)令和8年度夏季吟道大学(3,232,000円)

日時：令和8年7月11日(土)～12日(日)(2日間)(予定)

場所：勤労青少年水上スポーツセンター(愛知県碧南市)

参加者：50名

(b)令和8年度少壮吟士夏季特別研修会(2,798,000円)

日時：令和8年8月22日(土)～23日(日)(2日間)(予定)

場所：勤労青少年水上スポーツセンター(愛知県碧南市)

参加者：50名

(c)令和8年度剣詩舞道大学(3,232,000円)

日時：令和9年2月6日(土)～7日(日)(2日間)(予定)

場所：勤労青少年水上スポーツセンター(愛知県碧南市)

参加者：50名

(d)吟詠・剣詩舞スパーチーム研修会(2,251,280円)

日時：令和8年4月～令和8年3月(年2回予定)

場所：中部地区、近畿地区 他

参加人数：30名

〔ア〕-4.表彰事業(880,000円)

「吟剣詩舞大賞」

吟剣詩舞道において、優れた技量を有する者、及び多大な功績をあげた者を表彰するため、吟剣詩舞大賞表彰制度を制定しており、先に記載(〔1〕-1.大会事業)「第56回全国吟剣詩舞道大会」内の式典において表彰する。普及振興の一環として、これまでの活動に対する敬意および感謝とともに、次の世代へ伝承していく象徴として授与する。

〔イ〕協賛事業(事業費 3,000,000円)

目標

吟剣詩舞の普及啓発については、当財団の活動のみならず、吟剣詩舞に関わるすべての団体の活動が活発に行われることが、吟剣詩舞の普及向上に寄与すると考えられ、特に青少年の育成を対象に実施される行事に対し、協力及び援助を行う。これにより、吟剣詩舞に関わる団体の活動を支え、もって吟剣詩舞の向上に資するとともに、普及振興につなげていく。

事業内容

1. 全国高等学校総合文化祭（吟詠剣詩舞部門）への援助
2. 国民文化祭（全国吟詠剣詩舞道祭）への援助
3. 青少年大会開催への援助
4. 青少年育成推進のための援助

〔ウ〕広報事業（事業費 50,520,420円）

目標

吟剣詩舞の周知宣伝のための広報活動の実施を通じて、吟剣詩舞の普及並びに吟剣詩舞の技術的向上とともに、吟剣詩舞の普及啓蒙を図る。

事業内容

1. ホームページ、YouTubeの運用維持（9,776,420円）
SNS（公式YouTubeチャンネルや、X、Instagramなど）を通して、吟剣詩舞の認知度向上を図るとともに、吟詠剣詩舞愛好家に向けて、大会やコンクール、研修会の模様を発信し、各自のスキルアップや、モチベーションの維持に繋がるよう発信していく。
2. 会誌発行（34,000,000円）
吟剣詩舞に関する会報（月刊誌「吟剣詩舞」）を毎月発行する。
3. 教材頒布（3,343,000円）
吟剣詩舞道吟詠集（CD）の作成配布および監修指定など、吟剣詩舞に関する教材の製作頒布並びに既刊教材の頒布促進を行う。
4. 吟詠教本発行（2,000,000円）
吟詠統一教本（既刊図書）の作成配布を行う。
5. テレビ・ラジオ等への出演協力（230,000円）
NHK Eテレ「吟詠放送」、NHK FM「邦楽のひととき」などの収録への協力。
6. 和歌コンクールの開催実現に向けた検討会の実施（1,171,000円）
令和7年4月発売された「吟剣詩舞道和歌集」の販売好調を受け、和歌集の更なる活用と、愛好家の期待に応える施策として、全国規模の「和歌コンクール」開催実現へ向けて、課題や伴奏曲、審査規定などについて具体的に検討していく。

(2) 収益事業（11,500,000円）

目標

本来の公益目的事業を支えるための活動資金を得る。

事業内容

当会発行の月刊誌「吟剣詩舞」の紙面や大会プログラムなどに掲載する広告主を募り、掲載料を収受する。

1. 賀詞および暑中広告（10,000,000円）
2. 企業広告（1,500,000円）

(3) その他の事業（相互扶助等事業）について（2,336,160円）

目標

全国にある地区連絡協議会および都道府県総連盟を通じ、吟剣詩舞界の現状を理解するとともに、当会の評議員や理事会などの役員以外で、直接交流する機会が少ない方々向けに交流および情報交換の場を設ける。

事業内容

吟剣詩舞界の現状を理解するため、全国8地区（北海道、東北、東日本、中部、近畿、中国、四国、九州）の連絡協議会および各都道府県総連盟を通じ、各地へのお出張時に意見交換会を開催する。また、年に一度「宗家・会長会議」として、全国から宗家・会長をお招きし、各々の現状や、活動紹介など相互交流を図る。

1. 各地区連絡協議会との意見交換会の開催（1,901,800円）
2. 宗家・会長会議の開催（434,360円）

正味財産増減予算書総括表
令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	普及啓発事業	収益事業	共益事業	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益				0	3,750,000		3,750,000
特定資産運用益	1,027,495			0			1,027,495
事業収益							
会員売上収益	0			0			0
吟詠教本売上収益	1,347,500			0			1,347,500
会報売上収益	20,000,000			0			20,000,000
会報広告収益	0	11,500,000		11,500,000			11,500,000
コンクール出場料収益	1,521,000			0			1,521,000
講習会参加料収益	1,250,000			0			1,250,000
全国大会参加料収益	15,000,000			0			15,000,000
教材売上収入	6,687,000			0			6,687,000
助成事業収益							
全国大会・コンクール・講習会事業助成金	96,491,000			0			96,491,000
調査研究助成金（事業費分）	14,363,860			0			14,363,860
調査研究助成金（管理費分）	60,605,254		3,565,015	3,565,015	7,130,030		71,300,299
年会費収入							
受取年会費	4,500,000			0	4,500,000		9,000,000
寄付金収入							
受取青少年育成基金	1,000,000			0			1,000,000
雑収益							
受取利息	89,821			0			89,821
雑収益	300,000			0			300,000
経常収益計	224,182,930	11,500,000	3,565,015	15,065,015	15,380,030	0	254,627,975
(2) 経常費用							
事業費							
全国大会開催費	54,621,000			0			54,621,000
コンクール開催費	18,598,000			0			18,598,000
講習会開催費	9,262,000			0			9,262,000
翌年度開催事業準備費	14,010,000			0			14,010,000
調査研究・情報発信費	14,363,860			0			14,363,860
協力援助費	3,000,000			0			3,000,000
広報活動費	230,000			0			230,000
発表会開催費	0			0			0
吟詠教本発行費	2,000,000			0			2,000,000
会報発行費	34,000,000			0			34,000,000
教材頒布費	3,343,000			0			3,343,000
コンクール開催準備費	1,171,000			0			1,171,000
役員報酬	9,775,000	575,000	575,000	1,150,000			10,925,000
給料手当	31,600,076	1,858,828	1,858,828	3,717,656			35,317,732
退職給付費用	3,921,471	230,675	230,675	461,350			4,382,820
福利厚生費	6,992,950	411,350	411,350	822,700			7,815,650
会議費	200,430	11,790	11,790	23,580			224,010
旅費交通費	2,267,023	133,354	133,354	266,709			2,533,732
諸謝金	150,000	0	0	0			150,000
業務委託費	0	0	0	0			0
通信運搬費	1,256,640	73,920	73,920	147,840			1,404,480
什器備品費	187,000	11,000	11,000	22,000			209,000
消耗品費	336,600	19,800	19,800	39,600			376,200
修繕費	1,112,650	65,450	65,450	130,900			1,243,550
印刷製本費	603,500	35,500	35,500	71,000			674,500
光熱水料費	504,900	29,700	29,700	59,400			564,300
賃借料	12,736,278	749,193	749,193	1,498,386			14,234,664
減価償却費	530,576	0	31,210	31,210			561,786
環境整備費	526,405	30,965	30,965	61,930			588,335
雑費	1,492,600	87,800	87,800	175,600			1,668,200
事業費合計	228,792,959	4,324,325	4,355,535	8,679,860		0	237,472,819
管理費							
役員報酬					575,000		575,000
給料手当					1,858,828		1,858,828
退職給付費用					230,675		230,675
福利厚生費					411,350		411,350
会議費					1,049,790		1,049,790
旅費交通費					2,623,574		2,623,574
諸謝金					0		0
業務委託費					1,210,000		1,210,000
通信運搬費					73,920		73,920
什器備品費					11,000		11,000
消耗品費					19,800		19,800
修繕費					65,450		65,450
印刷製本費					35,500		35,500
光熱水料費					29,700		29,700
賃借料					749,193		749,193
減価償却費					62,421		62,421
環境整備費					30,965		30,965
雑費					87,800		87,800
管理費合計					9,124,966	0	9,124,966
経常費用計	228,792,959	4,324,325	4,355,535	8,679,860	9,124,966	0	246,597,784
当期経常増減額	△ 4,610,028	7,175,675	△ 790,520	6,385,155	6,255,064	0	8,030,191
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
会計間振替額	9,000,000	△ 16,000,000	7,000,000	△ 9,000,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,389,972	△ 8,824,325	6,209,480	△ 2,614,845	6,255,064	0	8,030,191
一般正味財産期首残高	350,164,301	44,057,226	△ 33,138,088	10,919,138	329,168,813	0	690,252,252
一般正味財産期末残高	354,554,273	35,232,901	△ 26,928,608	8,304,293	335,423,877	0	698,282,443
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	647,600,000	0	647,600,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	647,600,000	0	647,600,000
III 正味財産期末残高	354,554,273	35,232,901	△ 26,928,608	8,304,293	983,023,877	0	1,345,882,443

令和 8 年度
収支予算書

令和8年度収支予算書
(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産利息収入	3,750,000	2,000,000	1,750,000	
(2) 特定資産利息収入	1,027,495	547,967	479,528	
(3) 事業収入	57,305,500	60,645,500	▲ 3,340,000	
①会員券売上収入	0	0	0	名流大会を開催しないため
②吟詠教本売上収入	1,347,500	4,227,500	▲ 2,880,000	
③会報売上収入	20,000,000	20,000,000	0	
④会報広告料収入	11,500,000	11,500,000	0	
⑤コンクール出場料収入	1,521,000	1,881,000	▲ 360,000	隔年開催のため
⑥講習会参加料収入	1,250,000	750,000	500,000	隔年開催のため
⑦全国大会参加料収入	15,000,000	15,000,000	0	
⑧教材売上収入	6,687,000	7,287,000	▲ 600,000	
(4) 助成事業収入	182,155,159	185,610,000	▲ 3,454,841	
①事業開催助成金収入	96,491,000	97,400,000	▲ 909,000	
②調査研究事業助成金収入(事業費分)	14,363,860	15,876,000	▲ 1,512,140	
③調査研究事業助成金収入(管理費分)	71,300,299	72,334,000	▲ 1,033,701	
(5) 年会費収入	9,000,000	9,490,000	▲ 490,000	
(6) 寄付金収入	1,000,000	1,000,000	0	
(7) 雑収入	389,821	320,000	69,821	
①受取利息	89,821	20,000	69,821	
②雑収入	300,000	300,000	0	
事業活動収入合計	254,627,975	259,613,467	▲ 4,985,492	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
①全国大会開催事業費	54,621,000	54,532,000	89,000	
②コンクール開催事業費	18,598,000	22,939,000	▲ 4,341,000	隔年開催のため
③講習会開催事業費	9,262,000	6,019,000	3,243,000	隔年開催のため
④翌年度開催事業準備費	14,010,000	13,910,000	100,000	
⑤調査研究事業費	14,363,860	15,876,000	▲ 1,512,140	
⑥一般事業費	3,000,000	3,000,000	0	
⑦普及事業費	230,000	230,000	0	

⑧振興事業費	40,514,000	39,000,000	1,514,000	コンクール開催準備費追加
発表会開催費（名流大会）	0	0	0	
吟詠教本発行費	2,000,000	2,000,000	0	
会報発行費	34,000,000	34,000,000	0	
教材頒布費	3,343,000	3,000,000	343,000	
コンクール開催準備費	1,171,000	0	1,171,000	和歌コンクール開催に向けて
①給料手当	43,808,904	37,425,600	6,383,304	以下会計区分割合変更の為
②福利厚生費	7,404,300	5,803,000	1,601,300	
③会議費	212,220	188,640	23,580	
④旅費交通費	2,400,377	2,116,808	283,569	
⑤諸謝金	150,000	150,000	0	
⑥業務委託費	0	0	0	
⑦通信運搬費	1,330,560	1,182,720	147,840	
⑧什器備品費	198,000	176,000	22,000	
⑨消耗品費	356,400	316,800	39,600	
⑩修繕費	1,178,100	1,047,200	130,900	
⑪印刷製本費	639,000	568,000	71,000	
⑫光熱水料費	534,600	475,200	59,400	
⑬賃借料	13,485,471	13,376,000	109,471	
⑭減価償却費	561,786	499,366	62,420	
⑮環境整備費	557,370	561,786	▲ 4,416	
⑯雑費	1,580,400	1,404,800	175,600	
事業費合計	228,996,348	220,797,920	8,198,429	
(2) 管理費				
①給料手当	4,867,656	9,356,400	▲ 4,488,744	以下会計区分割合変更の為
②福利厚生費	822,700	1,450,750	▲ 628,050	
③会議費	1,061,580	1,085,160	▲ 23,580	
④旅費交通費	2,756,929	2,982,902	▲ 225,973	
⑤諸謝金	0	0	0	
⑥業務委託費	1,210,000	1,210,000	0	
⑦通信運搬費	147,840	295,680	▲ 147,840	
⑧什器備品費	22,000	44,000	▲ 22,000	
⑨消耗品費	39,600	79,200	▲ 39,600	
⑩修繕費	130,900	261,800	▲ 130,900	
⑪印刷製本費	71,000	142,000	▲ 71,000	
⑫光熱水料費	59,400	118,800	▲ 59,400	
⑬賃借料	1,498,386	3,344,000	▲ 1,845,614	

⑭減価償却費	62,421	124,841	▲ 62,420	
⑮環境整備費	61,930	62,421	▲ 491	
⑯雑費	175,600	351,200	-175,600	
管理費合計	12,987,941	20,909,154	▲ 7,921,213	
事業活動支出合計	241,984,289	241,707,074	277,216	
事業活動収支差額（A）	12,643,686	17,906,393	▲ 5,262,707	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
（1）特定資産取崩収入				
公益充実資金取崩収入	2,000,000	0	2,000,000	
青少年育成基金取崩収入	2,500,000	2,500,000	0	
投資活動収入合計	4,500,000	2,500,000	2,000,000	
2. 投資活動支出				
（1）特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	4,613,495	5,043,549	▲ 430,054	
公益充実資金取得支出	2,000,000	2,000,000	0	
投資活動支出合計	6,613,495	7,043,549	-430,054	
投資活動収支差額（B）	▲ 2,113,495	-4,543,549	2,430,054	
Ⅲ 予備費支出	300,000	300,000	0	
当期収支差額（A + B - 予備費支出）	10,230,191	13,062,844	▲ 2,832,653	
前期繰越収支差額	22,500,000	22,500,000	0	
次期繰越収支差額	32,730,191	35,562,844	▲ 2,832,653	

令和 8 年度
収支積算明細書

令和8年度 収支積算明細書

(1) 収入の部

(単位：円)

大科目	中科目	計画額	算出根拠
1.基本財産利息収入		3,750,000	預金利息 1,000,000,000×0.375% 3,750,000
2.普及事業基金収入		1,027,495	預金利息 273,998,748×0.375% 1,027,495
3.事業収入		57,305,500	
	会員券売上収入	(0)	全国名流吟剣詩舞道大会 開催なし 0
	吟詠教本売上収入	(1,347,500)	(絶句編) @2,500×100部 250,000 (同アクセント集) @950×150部 142,500 (律詩・古詩編) @2,800×50部 140,000 (同アクセント集) @1,300×150部 195,000 (続・絶句編) @2,500×100部 250,000 (同アクセント集) @1,000×100部 100,000 (幼少年向けテキスト) @500×100部 50,000 (和歌集) @2,200×100部 220,000
	会報売上収入	(20,000,000)	会報購読料(年間) @5,000×4,000部 20,000,000
	会報広告料収入	(11,500,000)	月刊誌広告料収入 1,500,000 月刊誌(暑中、賀詞広告) 10,000,000
	コンクール出場料等収入	(1,521,000)	剣詩舞コンクール決勝大会 @4,000×89名 ※幼少年は無料 356,000 吟詠コンクール決勝大会 @4,000×120名 ※幼少年は無料 480,000 少壮審査会 @5,000×17名 85,000 コンクール採点票等資料頒布代 600,000
	講習会参加料収入	(1,250,000)	夏季吟道大学 参加料 @10,000×50名 500,000 少壮研修会 参加料 @5,000×50名 250,000 剣詩舞道大学 参加料 @10,000×50名 500,000

大科目	中科目	計画額	算出根拠	
4.助成金収入	全国吟剣詩舞道大会参加料等収入	(15,000,000)	全国吟剣詩舞道大会 入場券売上 @5,000×3,000席 15,000,000	
	教材売上収入	(6,687,000)	吟詠集C D @2,400×2,250 5,400,000 伴奏集テープ指定料 @600×20 12,000 伴奏集C D 指定料 @900×1,000 900,000 その他C D @2,500×150 375,000	
	事業開催助成金収入	(96,491,000)	吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催 96,491,000	
	調査研究助成金収入 (事業費分)	(14,363,860)	吟剣詩舞の普及振興のための 調査研究 (事業費分) 14,363,860	
5.役員年会費	調査研究助成金収入 (管理費分)	(71,300,299)	吟剣詩舞の普及振興のための 調査研究 (管理費分) 71,300,299	
		9,000,000	評議員 @30,000× 7名 210,000 理事 @30,000× 19名 570,000 参議 @20,000× 7名 140,000 代議員 @20,000× 64名 1,280,000 顧問 @10,000× 20名 200,000 元老 @10,000× 67名 670,000 相談役 @10,000×247名 2,470,000 参与 @10,000×346名 3,460,000	
	6.寄付金収入	1,000,000	賛助寄付金収入 1,000,000	
	7.公益充実資金取崩収入	2,000,000	公益充実資金取崩収入 2,000,000	
	8.青少年育成基金取崩収入	2,500,000	青少年育成基金取崩収入 2,500,000	
	9.雑収入	389,821		
		(89,821)	受取利息 青少年育成基金利息収入 89,821	
		(300,000)	雑収入 大会出店及びテーブル頒布協賛金 300,000	
	計		259,127,975	

(2) 支出の部

(単位：円)

大科目	中科目	計画額	算出根拠			
1.管理費	給料手当	86,760,117				
		(48,676,560)				
			役員報酬 11,500,000			
			職員報酬 30,966,560			
			通勤手当 5,000,000			
	福利厚生費	(8,227,000)		派遣職員（消費税込） 1,210,000		
				法定福利費（健康保険料(介護含む)+厚生年金 保険料+子供・子育て拠出金）×12月 6,300,000		
				雇用保険料 ※法定福利費に含む		
				社会保険事務手数料等 150,000		
				現物支給昼食代 720,000		
				健康診断費用 350,000		
				その他福利厚生費 600,000		
				消費税（10%） 107,000		
			会議費	(1,273,000)		理事会開催費 862,500
						会議費 @1,500×25名（監事2名含む）×3回 112,500
		会場費 @250,000×3回 750,000				
		評議員会開催費 169,500				
		会議費 @1,500×13名（監事2名含む）×1回 19,500				
		会場費 @150,000×1回 150,000				
		監事監査開催費 @2,000×3名×1回 6,000				
		その他打合せ費用 120,000				
		会議費@10,000×12月 120,000				
		消費税（10%） 115,800				
	調整減 △ 800					

大科目	中科目	計画額	算出根拠
	旅費交通費	(5,157,000)	理事会招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,840〉 2,058,960 @29,840×23名×3回 評議員会招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,840〉 328,240 @29,840×11名×1回 監事監査招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,840+日当4,500〉 103,020 @34,340×3名×1回 役員地方出張旅費 〈鉄道賃29,840+日当5,100×2日+宿泊料15,300〉 885,440 @55,340×2名×8回 職員地方出張旅費 〈鉄道賃29,840+日当3,500×2日+宿泊料10,800〉 952,800 @47,640×2名×10回 業務連絡のための交通費 月平均@30,000×12月 360,000 消費税（10%） 468,846 調整減 △ 306
	諸謝金	(150,000)	外部講師他謝金 @30,000×5名 150,000
	業務委託費	(1,210,000)	諸委託料（税理士、会計士） 1,100,000 消費税（10%） 110,000
	通信運搬費	(1,478,400)	事務連絡郵便料 @28,000×12月 336,000 固定電話使用料 @11,000×4回線×12月 528,000 携帯電話使用料 @5,000×4回線×12月 240,000 インターネット通信費 @20,000×12月 240,000 消費税（10%） 134,400
	什器備品費	(220,000)	事務用什器備品費購入代 200,000 消費税（10%） 20,000

大科目	中科目	計画額	算出根拠
	消耗品費	(396,000)	事務用消耗品購入代 300,000 関係誌購読料 30,000 その他消耗品 30,000 消費税(10%) 36,000
	修繕費	(1,309,000)	クライアントP C、サーバー、ネットワーク環境保守 400,000 事務局蛍光灯交換等 150,000 会計ソフト保守料 250,000 WEBサイト更新料 390,000 消費税(10%) 119,000
	印刷製本費	(710,000)	複写機チャージ料、消耗品代 450,000 理事会・評議員会資料印刷代 60,000 諸届及び事務連絡文書、封筒等印刷代 200,000
	光熱水料費	(594,000)	電気水道等使用料 @45,000×12月 540,000 消費税(10%) 54,000
	賃借料	(14,983,857)	事務所借室料 @1,068,474×12月 12,821,688 その他PC、サーバー、複写機等リース料 800,000 消費税(10%) 1,362,169
	環境整備費	(619,300)	業務委託費等 619,300
	雑費	(1,756,000)	収入印紙・登記簿謄本・印鑑証明・納税証明書 30,000 慶弔費 240,000 銀行手数料 350,000 清掃料等 @56,364×12月 676,368 諸会費 100,000 その他 200,000 消費税(10%) 159,637
			調整減 △ 5

大科目	中科目	計画額	算出根拠
(事業費計)		161,512,355	
2.全国吟剣詩舞道大会 開催事業費		54,621,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり 54,621,000
3.コンクール開催 事業費		18,598,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり
	a.剣詩舞コンクール開催費	(7,930,000)	
	b.吟詠コンクール開催費	(7,584,000)	
	c.剣詩舞群舞コンクール開催費	(0)	※「群舞コンクール」は剣詩舞道大学と交互開催のため 本年度は開催なし
	d.少壮審査会開催費	(3,084,000)	
4.講習会開催事業費		9,262,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり
	a.夏季吟道大学開催費	(3,232,000)	
	b.少壮研修会開催費	(2,798,000)	
	c.剣詩舞道大学開催費	(3,232,000)	
5.翌年度開催事業準備		14,010,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり
6.調査研究事業費		14,363,860	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための調査研究」 事業経費明細書のとおり
	1.公式ウェブサイト等インター ネットを利用した広報	(9,776,420)	
	2.各地区連絡協議会との 意見交換会	(1,901,800)	
	3.宗家・会長会議	(434,360)	
	4.吟詠・剣詩舞スパー チームの研修会	(2,251,280)	
7.一般事業費		3,000,000	
	協力援助費	(3,000,000)	関連事業協力援助費 300,000 青少年吟剣詩舞育成費 (高文祭参加者旅費、各地幼少年大会開催費) 2,700,000
8.普及事業費		230,000	
	広報活動費	(230,000)	「テレビ・ラジオ番組制作費」 NHKFM(年4回)、Eテレ(年2回)制作費 番組制作費謝金 @11,137×6回 66,822 番組立会謝金 @11,137×4回、@22,274×2回 89,096 交通費 @4,000×6回 24,000 打合せ、お土産等 30,000 消費税(10%) 20,992 調整減 △ 910

大科目	中科目	計画額	算出根拠
9.振興事業費		40,514,000	
	a.吟詠教本発行費	(2,000,000)	(絶句編) @1,000×100部 100,000 (同アクセント編) @587×700部 410,900 (律詩・古詩編) @1,000×100部 100,000 (同アクセント編) @736×700部 515,200 (続・絶句編) @1,000×100部 100,000 (同アクセント編) @626×470部 294,220 在庫保管料 @40,000×12ヶ月 480,000 調整減 △ 320
	b.会報発行費	(34,000,000)	会報編集発行費 @2,200,000×12回 26,400,000 原稿料等 @150,000×12回 1,800,000 取材旅費 @80,000×12回 960,000 読者管理 @20,000×12回 240,000 会報送料 @90×4,000×12回 4,320,000 雑費 @24,000×12回 288,000 調整減 △ 8,000
	c.教材頒布費	(3,343,000)	吟詠CD @540×2,800 1,512,000 吟詠集テープ @540×0 0 吟詠集作成邦楽演奏料 @100,000×4名 400,000 吟詠集作成邦楽編曲料 @20,000×22曲 440,000 吟詠集録音吹込者等旅費 〈鉄道費29,840+日当3,400〉@33,240×22名 731,280 吟詠集録音スタジオ費 @26,000×10時間 260,000 調整減 △ 280
	d.コンクール開催準備費	(1,171,000)	※和歌コンクール開催のための準備費用 講師謝金 @30,000×1名 30,000 委員等旅費 大阪基準 1泊2日、日当2日分 <鉄道賃往復29,840+日当4,500*2日+ 宿泊料15,000> @53,840 × 12名 = 646,080 意見交換会 会場借料 @55,000 55,000 伴奏曲制作費 @22,000 × 20曲 440,000 調整減 △ 80
10.退職手当引当資産支出		4,613,495	退職手当引当資産支出 4,613,495
11.公益充実資金取得支出		2,000,000	公益充実資金取得支出 2,000,000
12.予備費		300,000	
計		248,272,471	

令和 8 年度
日本財団助成事業
経費内訳書

令和8年度日本財団助成申請
収支予算総括表

(単位：円)

目	目の細分	助成事業計	大会・コンクール・講習会	調査研究
助成金		182,155,159	96,491,000	85,664,159
自己負担		0	0	0
合計		182,155,159	96,491,000	85,664,159

目	目の細分	助成事業計	大会・コンクール・講習会	調査研究
人件費		1,450,000	1,300,000	150,000
旅費交通費	審査料	400,000	400,000	0
	役務費	100,000	100,000	0
	委員手当	0	0	0
	講師謝金	950,000	800,000	150,000
業務委託費	委員等旅費	7,252,820	5,314,580	1,938,240
	参加者旅費	1,345,200	0	1,345,200
	宿泊費	3,146,000	3,146,000	0
	交通費	813,860	96,420	717,440
物件費	業務委託費	44,165,084	35,640,000	8,525,084
	運営協力費	300,000	300,000	0
事務費	印刷費	8,090,000	8,090,000	0
	賞典費	8,128,000	8,128,000	0
	消耗品費	613,000	613,000	0
	通信機器	0	0	0
会議費	通信運搬費	1,491,896	1,266,000	225,896
雑費	会場借料	30,080,000	28,750,000	1,330,000
	茶菓食事代	821,000	711,000	110,000
事業費計		110,854,860	96,491,000	14,363,860
事業管理費		71,300,299	0	71,300,299
合計	人件費	48,676,560	0	48,676,560
	法定福利費	6,300,000	0	6,300,000
	福利厚生費	1,927,000	0	1,927,000
	物件費	9,163,944	0	9,163,944
	退職手当	4,613,495	0	4,613,495
	環境整備費用	0	0	619,300
合計		182,155,159	96,491,000	85,664,159

「吟剣詩舞の普及振興のための大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書（総括表）

（単位：円）

目	金額	算出根拠			
		a.大会事業	b.コンクール事業	c.講習会事業	d.翌年度開催準備
人件費	1,300,000	170,000	330,000	800,000	-
旅費交通費	8,557,000	1,111,000	2,698,000	4,748,000	-
業務委託費	35,940,000	35,640,000	300,000	-	-
物件費	16,831,000	6,820,000	9,825,000	186,000	-
事務費	1,266,000	220,000	961,000	85,000	-
会議費	29,461,000	9,900,000	3,989,000	1,562,000	14,010,000
雑費	3,136,000	760,000	495,000	1,881,000	-
合計	96,491,000	54,621,000	18,598,000	9,262,000	14,010,000

(1) 吟剣詩舞の普及振興のための大会・コンクール・講習会の開催 大会事業経費明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		170,000	
旅費交通費	審査料	70,000	合吟コンクール審査料 70,000
	役務費	100,000	医師、看護師報酬 100,000
業務委託費	委員等旅費	1,076,000	合吟コンクール審査員・企画委員(大阪基準1泊2日) 〈鉄道賃29,840+日当4,500*2日+宿泊料15,000〉 @53,840×20名 = 1,076,800
			調整減 △ 800
	交通費	35,000	事務連絡交通費 35,000
		35,640,000	
物件費	物件費	6,820,000	舞台設営料 14,000,000
			音響照明料 7,000,000
			脚本・台本作成料 1,000,000
			画面設置・映像制作費 3,200,000
			演出及び舞台関係人件費 4,500,000
			編曲料及び演奏料 1,000,000
			警備・会場整理人件費 1,700,000
			消費税(10%) 3,240,000
事務費	印刷費	3,850,000	印刷関係費 3,500,000 (プログラム、台本、ポスター、チラシ)
			消費税(10%) 350,000
	賞典費	1,320,000	合吟コンクール賞典費 400,000
			吟剣詩舞大賞賞典費 800,000 消費税(10%) 120,000
	消耗品費	1,650,000	出演者参加記念品費 @500×3,000 = 1,500,000 消費税(10%) 150,000
	220,000		
	通信運搬費	220,000	招待状等発送郵便料 @110×2,000通= 220,000

目	目の細分	金額	算出根拠
会議費		9,900,000	
	会場借料	6,380,000	合吟代表会議及び役員総会開催費 @100,000×2回 = 200,000 日本武道館使用付帯料金 5,000,000 録音スタジオ使用料 300,000 練習会場借料 @50,000×6回= 300,000 消費税（10%） 580,000
	茶菓食事代	3,520,000	大会役員・企画委員打合せ代 @50,000×4回 = 200,000 大会役員及び出演者弁当代 @1,200×2,500個 = 3,000,000 消費税（10%） 320,000
雑費		760,000	
	支払保険料	100,000	参加者傷害・入場者傷害、施設管理者賠償 ・受託者賠償保険 100,000 調整減
	雑費	660,000	写真撮影等記録関係費一式 300,000 胸章等雑品購入代 200,000 駐車料及び清掃料 100,000 消費税（10%） 60,000 調整減
計		54,621,000	

(b) コンクール事業 事業経費明細書 (総括表)

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠		
			ア.吟詠 コンクール	イ.剣詩舞 コンクール	ウ.少壮 審査会
人件費		330,000	100,000	130,000	100,000
	審査料	330,000	100,000	130,000	100,000
旅費交通費		2,698,000	662,000	1,271,000	765,000
	委員等旅費	2,649,980	646,080	1,254,800	749,100
	交通費	48,020	15,920	16,200	15,900
業務委託費		300,000	100,000	100,000	100,000
	運営協力費	300,000	100,000	100,000	100,000
物件費		9,825,000	4,743,000	4,625,000	457,000
	印刷費	1,149,000	533,000	385,000	231,000
	賞典費	8,128,000	4,027,000	4,056,000	45,000
	消耗品費	548,000	183,000	184,000	181,000
事務費		961,000	501,000	390,000	70,000
	通信運搬費	961,000	501,000	390,000	70,000
会議費		3,989,000	1,313,000	1,249,000	1,427,000
	会場借料	3,410,000	1,100,000	1,100,000	1,210,000
	茶菓食事代	579,000	213,000	149,000	217,000
雑費		495,000	165,000	165,000	165,000
合計		18,598,000	7,584,000	7,930,000	3,084,000

ア 吟詠コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		100,000	
旅費交通費	審査料	100,000	外部審査員依頼費 @100,000×1名×1回 = 100,000
		662,000	
業務委託費	委員等旅費	646,080	審査員(東京⇄大阪基準1泊2日、日当2日) <鉄道賃29,840+日当4,500*2日+宿泊料 15,000> @53,840 × 12名 = 646,080
	交通費	15,920	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 880
		100,000	
物件費	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
		4,743,000	
印刷費		533,000	決勝プログラム印刷費 @200×1,000部 = 200,000 出場申込書 @10×7,000枚 = 70,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250×500冊 = 125,000 指定吟題印刷費 @10×9,000枚 = 90,000 消費税(10%) 48,500 調整減 △ 500
	賞典費	4,027,000	トロフィー等作成費 地区大会 @160,000×8地区= 1,280,000 決勝大会(各種トロフィー・カップ渡し切り) 500,000 県予選賞典費 レプリカ @25,000×47県 = 1,175,000 決勝大会メダル @8,000×18個 = 144,000 決勝大会参加楯 @1,500×150個 = 225,000 賞状作成費 決勝大会入賞 @200×100枚 = 20,000 地区大会入賞 @150×500枚 = 75,000 賞状筆耕料 @7,000×6枚 = 42,000 [事前準備支出経費] 県大会賞状作成費 @100×2,000枚 = 200,000 消費税(10%) 366,100 調整減 △ 100

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費	消耗品費	183,000	消耗品代(会場設備備品等) 150,000 衛生用品(感染症対策) 10,000 [事前準備支出経費] 出場者胸章補充代 @ 500 × 14個 = 7,000 消費税(10%) 16,700 調整減 △ 700
		501,000	
会議費	通信運搬費	501,000	プログラム発送料 @140 × 300部 = 42,000 案内状発送料 @110 × 200部 = 22,000 トロフィー等諸機材運賃 県大会 @5,000×47県 = 235,000 地区大会 @10,000×8地区 = 80,000 [事前準備支出経費] 賞状、資料等運搬費(県大会発送費) @3,300 × 25県 = 82,500 消費税(10%) 39,750 調整減 △ 250
		1,313,000	
雑費	会場借料	1,100,000	会場使用料(看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000 消費税(10%) 100,000
	茶菓食事代	213,000	実行委員昼食代 @1,200×150名 = 180,000 審査員会議 @1,200×15名 = 18,000 消費税(8%) 15,840 調整減 △ 840
		165,000	
	雑費	165,000	写真撮影記録費ほか 100,000 傷害保険料 50,000 消費税(10%) 15,000
計		7,584,000	(消費税込)

イ 剣詩舞コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		130,000	
	審査料	130,000	外部審査員依頼費 @130,000×1名×1回= 130,000
旅費交通費		1,271,000	
	委員等旅費	1,254,800	実行委員（東京⇄姫路基準2泊3日、日当3日） <鉄道賃32,740+日当4,500*2+宿泊料15,000*2> @71,740 × 8名 = 573,920 下見打合せ（東京⇄姫路基準1泊2日、日当2日） <鉄道賃32,740+日当4,500*2日+宿泊料15,000> @56,740 × 2名 = 113,480 審査員（東京⇄姫路基準1泊2日、日当2日） <鉄道賃32,740+日当4,500*2日+宿泊料15,000> @56,740 × 10名 = 567,400
	交通費	16,200	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 600
業務委託費		100,000	
	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
物件費		4,625,000	
	印刷費	385,000	決勝プログラム印刷費 @200×1,000部 = 200,000 出場申込書 @10 ×5,000枚 = 50,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250×400冊 = 100,000 消費税（10%） 35,000
	賞典費	4,056,000	トロフィー等作成費 地区大会 @160,000 × 8地区 = 1,280,000 決勝大会(各種トロフィー・カップ渡し切り) 500,000 県大会 @25,000 × 47県 = 1,175,000 決勝大会メダル @8,000 × 36個 = 288,000 決勝大会参加楯 @1,500 × 140個 = 210,000 賞状作成費 決勝大会入賞 @200×100枚 = 20,000 地区大会入賞 @150×200枚 = 30,000 賞状筆耕料 @7,000×5枚 = 35,000 [事前準備支出経費] 県大会賞状作成費 @100×1,500枚 = 150,000

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費	消耗品費	184,000	消費税 (10%) 368,800
			調整減 △ 800
			消耗品代 (会場設備備品等) 150,000
			課題曲CD購入代 @500×2巻×8地区= 8,000
			衛生用品 (感染症対策) 10,000
事務費		390,000	消費税 (10%) 16,800
			調整減 △ 800
			通信運搬費 390,000
			プログラム送料 @140 × 300部 = 42,000
			案内状送料 @110 × 200部 = 22,000
会議費		1,249,000	トロフィー等諸機材運賃
			県大会 @5,000×33県 = 165,000
			地区大会 @10,000×8地区 = 80,000
			[事前準備支出経費]
			賞状、資料等運搬費(県大会発送費) @6,500 × 8県 = 52,000
			消費税 (10%) 29,700
			調整減 △ 700
			会場借料 1,100,000
			会場使用料 (看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000
			消費税 (10%) 100,000
雑費	茶菓食事代	149,000	運営委員昼食代 @1,200×100名 = 120,000
			審査員会議 @1,200×15名 = 18,000
			消費税 (8%) 11,040
			調整減 △ 40
			雑費 165,000
雑費		165,000	写真撮影記録費ほか 100,000
			傷害保険料 50,000
			消費税 (10%) 15,000
計		7,930,000	(消費税込)

ウ 少壮吟詠家選考審査会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		100,000	
	審査料	100,000	外部審査員依頼費 @100,000×1名×1回= 100,000
旅費交通費		765,000	
	委員等旅費	749,100	審査員（東京⇔大阪基準1泊2日、日当2日） <鉄道賃29,840+日当4,500*2日+宿泊料15,000> @53,840 ×12名 = 646,080 少壮研修会講師（大阪基準日帰り、日当1日） <鉄道賃29,840+日当4,500> @34,340 ×3名 = 103,020
	交通費	15,900	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 900
業務委託費		100,000	
	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
物件費		457,000	
	印刷費	231,000	決選プログラム印刷費 @200×800部 = 160,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250×200冊 = 50,000 消費税（10%） 21,000
	賞典費	45,000	少壮審査会賞状作成費 @200×30枚 = 6,000 少壮審査会賞状額 @3,500×10枚 = 35,000 消費税（10%） 4,100 調整減 △ 100
	消耗品費	181,000	消耗品代(会場設備備品等) 150,000 衛生用品（感染症対策） 10,000 出場者胸章補充代 @500×10個 = 5,000 消費税（10%） 16,500 調整減 △ 500

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費		70,000	
会議費	通信運搬費	70,000	プログラム発送料 @140 × 300部 = 42,000 案内状発送料 @110 × 300部 = 22,000 消費税 (10%) 6,400 調整減 △ 400
		1,427,000	
雑費	会場借料	1,210,000	大会会場使用料 (看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000 少壮吟士候補研修会会場使用料 100,000 消費税 (10%) 110,000
	茶菓食事代	217,000	実行委員昼食代 @1,200×150名 = 180,000 審査員会議 @1,200×15名 = 18,000 消費税 (10%) 19,800 調整減 △ 800
		165,000	
	雑費	165,000	写真撮影記録費ほか 100,000 傷害保険料 50,000 消費税 (10%) 15,000
計		3,084,000	(消費税込)

(c) 講習会事業 事業経費明細書 (総括表)

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠		
			ア.夏季吟道大学	イ.少壮研修会	ウ.剣詩舞道大学
人件費		800,000	320,000	160,000	320,000
	講師謝金	800,000	320,000	160,000	320,000
旅費交通費		4,748,000	1,704,000	1,340,000	1,704,000
	委員等旅費	1,553,600	543,760	466,080	543,760
	宿泊費	3,146,000	1,144,000	858,000	1,144,000
	交通費	48,400	16,240	15,920	16,240
物件費		186,000	65,000	56,000	65,000
	印刷費	121,000	39,000	43,000	39,000
	消耗品費	65,000	26,000	13,000	26,000
事務費		85,000	32,000	21,000	32,000
	通信運搬費	85,000	32,000	21,000	32,000
会議費		1,562,000	484,000	594,000	484,000
	会場借料	1,430,000	440,000	550,000	440,000
	茶菓食事代	132,000	44,000	44,000	44,000
雑費		1,881,000	627,000	627,000	627,000
合計		9,262,000	3,232,000	2,798,000	3,232,000

ア 夏季吟道大学 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		320,000	
	講師謝金	320,000	講師謝礼 @40,000×2日×4名= 320,000
旅費交通費		1,704,000	
	委員等旅費	543,760	講師（大阪基準1泊2日、日当2日） <鉄道賃29,840+日当4,500*2日> 155,360 @38,840×4名 = 実行委員（大阪基準1泊2日、日当2日） <鉄道賃29,840+日当4,500*2日> 388,400 @38,840×10名 =
	宿泊費	1,144,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×80名 = 1,040,000 消費税（10%） 104,000
	交通費	16,240	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 560
物件費		65,000	
	印刷費	39,000	研修資料印刷費 @300×80部 = 24,000 修了証書印刷費 @200×60枚 = 12,000 消費税（10%） 3,600 調整減 △ 600
	消耗品費	26,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 修了証書紙筒代 @200×60枚 = 12,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 2,400 調整減 △ 400
事務費		32,000	
	通信運搬費	32,000	受講案内発送料 @270×60通×2回 = 32,400 調整減 △ 400

会議費		484,000	
	会場借料	440,000	会場使用料 400,000 消費税 (10%) 40,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税 (10%) 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税 (10%) 57,000
計		3,232,000	

イ 少壮研修会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		160,000	
	講師謝金	160,000	講師謝礼 @40,000×2日×2名= 160,000
旅費交通費		1,340,000	
	委員等旅費	466,080	講師（大阪基準 1泊2日、日当2日） <鉄道賃29,840+日当4,500*2日> @38,840×2名 = 77,680 実行委員（大阪基準 1泊2日、日当2日） <鉄道賃29,840+日当4,500*2日> @38,840×10名 = 388,400
	宿泊費	858,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×60名 = 780,000 消費税（10%） 78,000
	交通費	15,920	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 880
物件費		56,000	
	印刷費	43,000	受講案内印刷費 @120×80部 = 9,600 研修資料印刷費 @300×100部 = 30,000 消費税（10%） 3,960 調整減 △ 560
	消耗品費	13,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 1,200 調整減 △ 200
事務費		21,000	
	通信運搬費	21,000	受講案内発送料 @270×80通 = 21,600 調整減 △ 600

目	目の細分	金額	算出根拠
会議費		594,000	
	会場借料	550,000	会場使用料 500,000 消費税（10%） 50,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税（10%） 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税（10%） 57,000
計		2,798,000	

ウ 剣詩舞道大学 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		320,000	
	講師謝金	320,000	講師謝礼 @40,000×2日×4名= 320,000
旅費交通費		1,704,000	
	委員等旅費	543,760	講師（大阪基準1泊2日、日当2日） <鉄道賃29,840+日当4,500*2日> 155,360 @38,840×4名 = 実行委員（大阪基準1泊2日、日当2日） <鉄道賃29,840+日当4,500*2日> 388,400 @38,840×10名 =
	宿泊費	1,144,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×80名 = 1,040,000 消費税（10%） 104,000
	交通費	16,240	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 560
物件費		65,000	
	印刷費	39,000	研修資料印刷費 @300×80部 = 24,000 修了証書印刷費 @200×60枚 = 12,000 消費税（10%） 3,600 調整減 △ 600
	消耗品費	26,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 修了証書紙筒代 @200×60枚 = 12,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 2,400 調整減 △ 400
事務費		32,000	
	通信運搬費	32,000	受講案内発送料 @270×60通×2回 = 32,400 調整減 △ 400

会議費		484,000	
	会場借料	440,000	会場使用料 400,000 消費税（10%） 40,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税（10%） 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税（10%） 57,000
計		3,232,000	

(d) 翌年度開催事業準備 明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
会議費		14,010,000	
	会場借料	14,010,000	[翌年度開催事業準備金] 全国大会 12,650,000 吟詠コンクール 800,000 剣詩舞コンクール 300,000 少壮吟詠家選考審査会 160,000 剣詩舞群舞コンクール 100,000
計		14,010,000	

「吟剣詩舞の普及振興のための調査研究」事業経費明細書（総括表）

（単位：円）

目	金額	算出根拠				
		1.ウェブ	2.意見交換	3.宗家・会長会議	4.吟詠・剣詩舞スーパーチームの研修会	5.管理費
事業費						
人件費	150,000	-	-	-	150,000	-
旅費交通費	4,000,880	717,440	1,076,800	215,360	1,991,280	-
業務委託費	8,525,084	8,525,084	-	-	-	-
物件費	0					-
事務費	225,896	193,896		32,000		-
会議費	1,440,000	340,000	825,000	165,000	110,000	-
雑費	22,000	-		22,000		-
管理費						
人件費	48,676,560	-	-	-	-	48,676,560
法定福利費	6,300,000	-	-	-	-	6,300,000
福利厚生費	1,927,000	-	-	-	-	1,927,000
物件費	9,163,944	-	-	-	-	9,163,944
退職手当	4,613,495	-	-	-	-	4,613,495
環境整備費用	619,300	-	-	-	-	619,300
合計	85,664,159	9,776,420	1,901,800	434,360	2,251,280	71,300,299

1.公式ウェブサイトの開発等インターネットを利用した吟剣詩舞の広報の促進 (単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠	
業務委託費		8,525,084		
	業務委託費	8,525,084	ホームページ作成及び運用保守業務委託料	1,740,000
			写真ライセンス使用料	600,000
			PC保守料	465,084
			<内訳>	
			年払い保守 240,000円 (一括請求)	
			月額払い保守 18,757円 × 12か月	
			映像制作・編集費@200,000 × 25本 =	5,000,000
			動画編集学習	200,000
			消費税 (10%)	520,000
事務費		193,896		
	通信運搬費	193,896	インターネット会議用通信費 @2,693 x iPad 6台 x 12ヶ月 =	193,896
旅費交通費		717,440		
	交通費	717,440	YouTube動画、月刊誌等 取材交通費 (4回)	
会議費		340,000		
	会場借料	340,000	取材会場費 (50,000 × 4回)	200,000
			消費税 (10%)	20,000
			謝金 (30,000 × 4回)	120,000
計		9,776,420	(消費税込)	

2.各地区連絡協議会との意見交換会

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
旅費交通費		1,076,800	
	委員等旅費	1,076,800	大阪基準 1泊2日、日当2日分 <鉄道賃 往復29,840 + 日当4,500*2日 + 宿泊料15,000> @53,840 × 2名 × 10か所 = 1,076,800
会議費		825,000	
	会場借料	825,000	意見交換会 @50,000 × 15カ所 = 750,000 消費税 (10%) 75,000
計		1,901,800	(消費税込)

3.宗家・会長会議

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
旅費交通費		215,360	
	役員旅費	215,360	大阪基準 1泊2日、日当2日分 <鉄道賃 往復29,840+日当4,500*2日+宿泊料15,000> @53,840 × 4名 (遠方からの役員数) 215,360
事務費		32,000	
	通信運搬費	32,000	・会議資料 (事前送付分) 郵便料 @430 (レターパックライト) ×50通 = 21,500 ・記念写真送付代 郵便料 @210 (スマートレター) ×50通 = 10,500
会議費		165,000	
	会場借料	55,000	会場使用料 @50,000 50,000 消費税 (10%) 5,000
	茶菓食事費	110,000	@2,000×50名 100,000 (8地区×代表5名+会長、役員等10名=50名) ※役員10名内訳 (遠方より4名、関東圏6名) 消費税 (10%) 10,000
雑費		22,000	
	雑費	22,000	記念写真印刷代 @400 × 50名 20,000 消費税 (10%) 2,000
計		434,360	(消費税込)

4. 吟詠・剣詩舞スーパーチームの研修会

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		150,000	
	講師謝金	150,000	外部講師謝礼 @50,000×3名 150,000
旅費交通費		1,991,280	
	委員等旅費	646,080	内部講師（大阪基準1泊2日、日当2日分） <鉄道賃 往復29,840+日当4,500*2日+宿泊料15,000> @53,840×吟詠3名、剣詩舞3名 ×2回= 646,080
	参加者旅費	1,345,200	吟詠・剣詩舞スーパーチーム（大阪基準1泊2日） <鉄道賃 往復29,840+宿泊料15,000> @44,840×30名（吟詠13名、剣詩舞17名）= 1,345,200
会議費		110,000	
	会場借料	110,000	会場使用料 @50,000×2回 100,000 消費税（10%） 10,000
計		2,251,280	（消費税込）

5.管理費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		48,676,560	
	給料手当	48,676,560	役員報酬 11,500,000 職員報酬 30,966,560 派遣職員給与 5,000,000 通勤手当 1,210,000
法定福利費		6,300,000	
	法定福利費	6,300,000	(健康保険料(介護含む)+厚生年金保険料+雇用保険+子供・子育て拠出金)×12月 6,300,000
福利厚生費		1,927,000	
	福利厚生費	1,927,000	社会保険事務手数料等 150,000 現物支給昼食代 ※消費税別 720,000 健康診断費用 ※消費税別 350,000 その他福利厚生費 600,000 消費税(10%)※現物支給昼食代、健康診断費用 107,000
物件費		9,163,944	
	物件費	9,163,944	事務所家賃(申請分) 7,693,013 共益費 621,821 家賃消費税 849,110 ※それぞれ全体の6割
退職手当		4,613,495	
	退職手当	4,613,495	役員退職慰労金引当資産 1,630,000 職員退職給付引当資産 2,983,495
環境整備費用		619,300	
	環境整備費用	619,300	業務委託費など 619,300
計		71,300,299	